

科目名	コンピュータミュージック実習Ⅱ	形態	実習	開講期	秋学期
担当教員	小高 直樹	単位	1	年次	2

＝授業科目の目標＝

この授業においては、高度なDAWソフトを用いた作品制作とオーディオを用いた作品を制作することを学ぶ。
ループ音源の活用やエフェクトなどを用いたミックスができる事を目標とする。

＝履修の条件と学習の方法＝

- 1 機材を大切に扱うこと。電源を付ける順番に注意すること。
- 2 コンピュータを使う関係上、授業に関係のない行為をしないこと。
- 3 ネット上で違法となる行為は絶対にしないこと。
- 4 欠席する場合は担当教員に伝わるようにすること。
- 5 課題は期限までに提出すること。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 DAWソフトの概念と可能性について（MIDIとオーディオ）
- 3回 ループ音源概要とエフェクト
- 4回 エフェクトの可能性と作品制作
- 5回 作品発表および講評
- 6回 電子音、シンセサイザーについて1
- 7回 電子音、シンセサイザーについて2
- 8回 電子音を用いた作品制作1
- 9回 電子音を用いた作品制作2
- 10回 作品発表および講評
- 11回 サンプリングとオーディオ編集
- 12回 フィールドレコーディングとサンプラーについて
- 13回 フィールドレコーディングを用いた作品制作1
- 14回 フィールドレコーディングを用いた作品制作2
- 15回 作品発表と講評

＝成績評価の方法と評価の基準＝

提出された音楽データ制作物に対する評価を行う。
評価基準はクオリティだけではなく授業内容に対する理解力を評価する。

=テキスト（必携）=

特になし